

母

一年 鈴木 美紀子（昭和五三年度）

母には、化粧が似合わないほうがいい。

だって素顔の母が好きだから。

母には、よそ行きの服が似合わないほうがいい。

だって前かけをしている母が、

手ぬぐいをかぶっている母が好きだから。

こんな服装が似合う母が、

私は好き。

だって、飛島の母、

ふるさとの母らしいではありませんか。